

平成22年 8月 5日

平成 2 2 年 5 月卵稚仔調査結果速報

鹿児島県水産技術開発センター

独立行政法人 水産総合研究センターの委託事業である資源評価調査事業において下記のとおり卵稚仔調査を行ったので、結果をお知らせします。

1 調査日

平成22年5月6～9日

2 調査船

くろしお（260トン）

3 調査方法

図の25定点において改良型ノルパックネットにより卵・稚仔魚等を採集し、分布域、数量等を調査した。数量比較は、県西部および薩南・県東部海域における1定点あたりの平均採集等を過去の数値、5ヶ年の平均値と比較した。

4 調査結果

【カタクチイワシ】

県西部海域

・卵の分布状況

採集されなかった。

・稚仔魚の分布状況

主に甕島周辺で1定点あたり4～6尾採集され、1定点当たりの平均採集数は2.3尾と、過去5カ年の平均（23.3尾）を下回った。

薩南・県東部海域

・卵の分布状況

主に種子島北東沖に1定点あたり46個採集され、1定点当たりの平均採集数は3.5個と過去5カ年の平均（77.6個）は下回った。

・稚仔魚の分布状況

主に志布志湾で1定点あたり8尾採集され、1定点当たりの平均採集数は0.7尾と過去5カ年の平均（23.4尾）は下回った。

【その他のイワシ類】

マイワシは卵は採集が無く、稚仔魚は種子島北沖で1尾採集された。

ウルメイワシは、県西部海域では卵の採集は無く、稚仔魚は宇治群島西沖で2尾のみ採集された。薩南・県東部海域では卵、稚仔魚ともに採集がなかった。

